

## 第3回茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ総会議案書

開催日：2016年10月22日(土曜日)

時間：午後17:00-18:00

開催場所：高砂コミュニティーセンター 3F会議室

## 1) はじめに

JQ1ZQQ：茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブの開局から本年 8 月初旬で 1 年が経過しました。この 1 年を振り返ると昨年 9 月の関東・東北豪雨、今年に入ってから、2 月の爆弾低気圧による北海道、東北の猛吹雪や高波、さらには 4 月の 2 度に渡る強震（震度 6 強と震度 7）を記録した熊本地震、関東の強風、6 月の北海道内浦湾地震、8 月、9 月の巨大台風襲来等、50 年、100 年に一度と報道されるような自然災害に見舞われる確率が妙に多くなってきました。この間我々は、50 年、100 年、1000 年に一度の経験を何度耳にしたことでしょうか。気象庁では地殻の変動期に入ったこと、地球の温暖化が止まらないこと等が説明されておりますが、明らかに自然災害の脅威は増してきております。

地元の茅ヶ崎市の防災対策課との協議と情報伝達試験を繰り返し、当クラブとして地域防災・減災への活動の骨格が作られてきました。クラブ発足 2 年目からは、いよいよ、茅ヶ崎市との協力関係を密にする体制を整える時期が来ました。

一方、市内のコミュニティを活性化する活動では、7 月に市内の“NPO 法人発達サポートネットバオバブの樹”会員の小学生にボルタの電池に関する講演会を実施しました。

引き続き、10 月には NPO 法人ちがさき学童保育の会での科学教室も計画され、電気・電波に関する子どもたちへの関心を刺激する活動を発展させてゆく足掛かりができました。

JARL 主催 6 月のオール神奈川コンテストには市内団体（ハムクラブ）の支援を受け積極的に参加し優秀な成績を得ることができました。JQ1ZQQ を関東地方のみならず全国に発信できました。

2017 年は茅ヶ崎の市制 70 周年記念の年となります。これまでの活動をさらに広める為、会員数の獲得も兼ね記念局の運用にも挑戦して行きたいと存じます。

これからも、クラブの発展の為、クラブ員数増員の為、アマチュア無線活動の活性化、青少年の育成の為など、クラブの活動を通してご協力をお願いいたします。

尚、当「茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ」はお互いの親睦を深めつつ技術の研鑽を行うと共にアマチュア憲章に則った組織になることを望みます。最後にアマチュア憲章を書き添えておきます。

- ・アマチュアは良き社会人であること
- ・アマチュアは健全であること
- ・アマチュアは親切であること
- ・アマチュアは進歩的であること
- ・アマチュアは国際的であること

以上を常に意識し「茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ」の活動をして行きましょう。

## 2) 総会の目的

会の運営、各活動を円滑に進めるために本総会を開催する

## 3) 議事次第

開会宣言、議長選出、会長挨拶、議案審議、議長解任、閉会の辞

## 4) 審議事項

定款に基づき本総会に附議する事項

1. 業務報告および収支決算
2. 事業計画
3. 定款の変更
4. 重要な財産の取得および処分
5. 入会金・会費等に関する事項
6. 役員任免・改選（担当役員、担当リーダーの設置）
7. その他重要な事項

本総会においては、上記 3. 4. 5. 7. に対応する議案はありません。

## ①第一号議案 28年度活動報告／収支報告／監査報告

### (1) 28年度活動報告

活動内容：11月23日 第2回総会および親睦バーベキュー大会

定例ロールコール 433.52MHz 付近(FM) 毎第1、2土曜日 21時より開催

12月6日 運営 MTG 市長面談に向けての打合せ

12月13日 茅ヶ崎市市長面談・通信デモンストレーション

(防災を主体としたクラブ局発足、協力体制の相談要など)

12月27日／2月28日 運営 MTG (役員会)

3月11日 茅ヶ崎市防災対策課との月例 MTG

3月12日 新年会開催

4月17日 松田町ジャンク会参加 (ZQQの活動をアピール)

4月28日 茅ヶ崎市防災対策課との月例 MTG

5月2日 茅ヶ崎市内ハンディ機による通信予備実験 (10拠点)

5月11日 茅ヶ崎市防災対策課との月例 MTG

6月4日 オール神奈川コンテスト参加 (里山公園移動運用)

6月19日 運営 MTG (広域防災拠点通信テストに向けて事前打合せ)

7月14日 茅ヶ崎市広域防災拠点 (市庁舎 - 32拠点間) の通信テスト

7月14日 茅ヶ崎市防災対策課と通信テストのフォローアップ MTG

10月2日 茅ヶ崎市から案内のあった防災訓練を見学 訓練終了後  
服部市長より会長およびメンバーへ表敬の挨拶があった

10月2日 運営 MTG (役員会)

10月22日 NPO 法人ちがさき学童保育の会での科学実験教室開催

10月22日 第3回定期総会

重点活動の報告：市長面談のまとめ／通信テストのまとめ（資料添付）

(2) 平成28年（27年10月-28年9月） 収支報告

収入		
	金額	摘要
前年度繰越金	0	
会費	5,500	2年分1,000円x5名+家族会員1名
ジャンク会売上	8,372	クラブ員寄付物品販売(計測器等)
収入合計	13,872	

支出		
	金額	摘要
JARL入会・年会費	11,800	JARL入会のため
支出合計	11,800	

差引残高(繰越金)	2,072	現金(事務局保管)
-----------	-------	-----------

(3) 28年度会計監査報告

別紙参照ください。

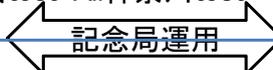
② 第二号議案 29年度活動計画／予算計画

(1) 29年度活動計画

- a. 茅ヶ崎市との防災協定締結準備活動
- b. 市制70周年記念局運用のための準備活動
- c. 学童向け科学実験教室の展開（年2～3回を予定）
- d. 防災訓練参加（まちぢから協議会計画による）
- e. JARL登録クラブ登録（HPリンク登録/JARLイベント・コンテスト参加）
- f. 市内イベント参加（非常通信PR）
- g. その他イベント企画・開催（製作会:h/ARDF:i/ジャンク市:j/アイボール会:kなど）
- l. ネットワーク拡充のためのロールコールの開催

<年間スケジュール>

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
Junk市	・神奈川支部イベント				・製作会	・Junk市(松田町/泉区)				・防災訓練	・Junk市(松田町)	
・総会	・イベント参加	・QSOパーティ	・移動運用	・神奈川支部イベント	・ARDF	・総会						
・科学教室	・アイボール会	・非常通信test	・All神奈川test							・科学教室		・科学教室
・登録クラブ登録	・防災協定締結									・科学教室		・親睦会



(2) 平成 29 年 (28 年 10 月-29 年 9 月) 予算計画

収入		
	金額	摘要
前年度繰越金	2,072	手元現金
会費	11,000	2年分1,000円×12名(うち家族会員2名)分として
科学教室活動収入	20,000	
ジャンク会売上	20,000	(クラブ員寄付物品を販売し活動費とする)
収入合計	53,072	

支出		
	金額	摘要
JARL年会費	10,800	JARLへ
科学教室実費	6,400	購入品支払
会議費	2,000	会議室使用料
記念局運用費	26,000	QSLカード・ノボリ作成料など
出張交通費	4,000	遠方への電車代補助
雑費	2,000	初回配布名刺用紙代
支出合計	51,200	

差引残高	1,872	現金
------	-------	----

③ 第三号議案 役員任免・改選 (担当役員、担当リーダーの設置)

※定款により二年ごとの改選のため、本年度の改選対象者はありません。

平成29年度役員(案)		担当職務	担当リーダー
会長1名	中野 久夫	行事担当	
副会長2名	森 彰	防災担当	
	広瀬 有志	広報担当	
事務局長1名	富松 雅彦	会計担当	
監事1名	日高 大司郎		

④ 第四号議案 その他：ロールコール実施に関して

5) むすび

本年度は、JQ1ZQQクラブ局1周年を迎える記念すべき年となりました。  
防災ボランティア活動の糸口として茅ヶ崎市の防災関連部署との協議連携を進めるために、市長との面談を実施しました。本年度の結果として、防災対策課の協力を得て新市庁舎屋上からのアマチュア無線機器による通信テストも実施致しました。  
重大な災害が発生した場合、地域の防災・減災における補助通信手段の一つとして、アマチュア無線がどのような役割を果たすことができるのかを市役所担当部門と協議を続け、今後も非常通信に協力的な会員数を増やししながら、市内自治体との協力体制の確立、まちから協議会との連携など確保しながら地域の防災に貢献できるコミュニティ確立のため活動を推進してまいります。また同時に防災につながる勉強会や地域の子供たち向けの科学教室・技術講習会、アマチュア無線を通じて相互に親睦を深めるイベントなども実施して行きます。

平成28年10月22日

以上

\*\*\*\*\*

誤字訂正等：

- (1) 委任状宛先を 会長から議長に変更
- (2) 総会案内状の親睦会（会費は各自負担）は任意参加であり今後も総会と切り離してご認識ください。

以下余白